

シカゴホワイトソックス 2005年ワールドシリーズ優勝！

ホワイトソックスが何と88年ぶりに2005年ワールドシリーズで優勝を成し遂げた。この朗報はシカゴの街を駆けめぐり、10月28日には優勝パレードが行なわれ、シカゴの街は数十万人の地元ファンで埋めつくされた。

さて、シカゴの街を熱くしたこのホワイトソックスの勝利は、シカゴ経済および日本経済にどのような効果をもたらすだろうか。JTB USA Inc. General Manager 久保 哲也氏に「ホワイトソックス優勝による経済効果」について語ってもらった。

シカゴホワイトソックス優勝による経済効果

つい先月、井口選手の所属するシカゴホワイトソックスが88年振りにワールドシリーズ優勝を成し遂げたのはまだ記憶に新しいところ。88年振りといえば、前回優勝時はまだ1917年で世の中は第一次世界大戦の真っ只中であったと言えば、どれくらいの時を経てやっと今年の優勝を迎えたかの実感がわくかも知れない。ましてや同じくシカゴを本拠地とするもうひとつのメジャー球団シカゴカブスが最後に優勝したのがそれより前の1908年であるため、ワールドシリーズ優勝はシカゴ市民の大多数にとってほぼ初体験に近い出来事であった。

これだけ久しぶりならさぞかし市民は盛り上がり、その経済波及効果もグンと上がったことだろうと予想される。優勝決定から数週間経った今も効果は続いており、グッズの売り上げなどまだまだ数字が出揃わないものの、まずは経済効果について調べてみた。

ワールドシリーズ開催中、シカゴが直接恩恵を受けた経済効果は一試合につき約\$10ミリオン（シカゴランド商工会議所調べ）と言われており、これには観戦のためのホテル宿泊、球場での各種収入、スパーツバーやレストランの外食産業収入、期間中の関連グッズ売り上げなどが含まれる。簡単に\$10ミリオンと言うが、それが多いのか少ないのかは意見の分かれるところ。例えば昨年のワールドシリーズ優勝でポストンが受けた経済効果は一試合約\$3ミリオン（グレーターポストンCVB調べ）で、ともに80年以上振りに優勝したチームとしては、ホワイトソックスに軍配があがる。しかし、超人気球団であるニューヨークヤンキースは2003年優勝を逃したとはいえ推定一試合\$43ミリオンの経済効果を市にもたらした（複数のシンクタンク調べ）、04・05年優勝両チームと比べて数段大きい効果をあげたのは確かな事実のようだ。今年の相手チーム、ヒューストンアストロズは、テキサス州初のワールドシリーズだったこともあり異なる試算額が飛び交うものの、同市調べでは一試合\$3～10ミリオンという推定額が出ている。試合に勝ち、経済効果でも同等かそれ以上をシカゴがあげた計算になるのであれば、シカゴ市としては十分効果があったと言えるであろう。ラサール銀行チーフエコノミストによれば「全体的なインパクトはかなりのプラス」であり、市内ウェスティンホテル支配人は「ワールドシリー



www.chicagowhitsox.com (MLB)

ズ観戦ゲストは裕福層が多く利益に繋がった」と話している。さて、優勝決定後しばらく経った今も続く余波はいかがなものだろうか。シカゴのみならず全米野球ファンの間では、“優勝記念”の名のもとにさまざまな余波が繰り返られていく。我々がスパーなどを目にするホワイトソックス優勝記念Tシャツや帽子などのグッズをはじめ、MLB主催のオークションサイトで優勝祝勝会で使用されたシャンパンの「空きボトル」が数百ドルの値をつけたり、急に郊外の街角にホワイトソックスグッズ販売の大型トラックが現れたり、ファンとしてはまだまだ熱冷めやらぬといったところか。優勝までの道のりを記録したDVDはリリース前にすでにバックオーダーになっており、少なくとも6種類以上の特別雑誌発行とともに、永久保存版として人気を博している。



www.sportsnkeico.jp (日経ウェブ)

ホワイトソックス球団としても井口選手効果でワールドシリーズ中スポンサーごと日本企業からの球場広告収入が入り、一部の話によれば来シーズンに向けた日系企業広告の話も進んでいるようで嬉しい限りであろう。今シーズン中は井口選手観戦ツアーと称して日本から団体旅行が組まれるケースは少な目だったと言えるが、日本においてホワイトソックス露出度が急激に高まったことにより、来シーズンは旅行各社も“シカゴ”をテーマに据えた観戦ツアーを企画するに違いない。

2005年現在の直接的な経済効果は前出の通り「まずまず」といったところであるが、時間を置いて影響の出始める効果も期待できる。ツーリズムの観点からいうと、シカゴのイメージは商業の町であり、観光目的での来客が（特に日本から）少ない町だ。残念なことに、いまだにシカゴと言えば「アルカボネとギャング」と答える人が少なからずいる。今年日本で報道されたシカゴホワイトソックス＝井口選手、ワールドシリーズ優勝！のニュースが少しでもシカゴの新しい側面を日本に発信してくれたことを願う。皆さんご存知のようにシカゴは素晴らしい街、もっともっと知ってもらいたい部分がある。井口選手は来シーズンもシカゴでプレーする。更なる活躍を祈念し、同時に日本に住む方々へメディアを通してシカゴ情報がどんどん発信され続け、好影響を及ぼすことに期待を寄せている。そう考えると、来シーズンのホワイトソックスと井口選手を更に楽しく見守ることができるのではなからうか。

これから日本へ一時帰国が増える時期にさしかかる。日本へ持ち帰るおみやげの中に“シカゴホワイトソックス優勝”に関連したアイテムを加えてみてはいかがだろうか。グッズ購入で地元の経済効果に寄与し、日本へのシカゴ情報発信により、日本とシカゴの架け橋の一端を担う、という一石二鳥の社会貢献の最高の機会であると思っている。その小さな役割の積み重ねにより、前出の経済波及効果の数字が止まることなくこれからもどんどん上昇を続けることを願いたい。ワールドシリーズ優勝から数週間後の試算では「まずまず」だった経済効果はあくまでもスタート地点であり、これから数年後の全体の影響度の大きさは、今後の市民と球団の協調によって作り上げてゆくものだと思いたい。